

お知らせ

3月1日から7日までは春季全国火災予防運動期間です 「その火事を 防ぐあなたに 金メダル」

春季全国火災予防運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的としています。

住宅火災から命を守るポイント

- 寝たばこは、絶対やめる
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す
- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する
- 寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する
- お年寄りや体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

令和2年中の市内火災発生状況

種類	件数
建物火災	10 (- 8)
林野火災	0 (± 0)
車両火災	0 (- 1)
その他火災	7 (- 2)

※ ()内は前年比です。

主な出火原因	件数
たき火	3
放火・放火の疑い	3
たばこ	3
電灯・電話等の配線	2
取灰	2

問い合わせ

飯能日高消防署
予防指導課
☎974-7221



お知らせ

くらしの110番 仮想通貨でラクして稼げる？安易なアルバイト探しに注意！

相談事例

新型コロナウイルス感染症の影響でアルバイトがなくなり、スマートフォンで副業サイトを検索した。簡単に儲かるお勧めのサイトに興味を持ちメッセージアプリに登録したら、お知らせが届くようになった。電話をかけて話を聞き、初めに4,800円の情報商材をクレジットカードで購入した。さらに「マイニングマシン(※) 16台を160万円で購入すると毎月30万円が配当される。ローンで購入してもすぐに返済できて確実に儲かる」と勧誘されたが、インターネットでこの会社について調べると不審な口コミが多く怪しい。情報商材の購入代金4,800円は既に支払っているので諦めるが、マイニングマシンの購入については、話を聞いただけで契約書等は交わしていないと思うのでこのまま無視してもよいか。

※仮想通貨には通貨を管理する銀行が存在しないため、第三者がネットワークを通じて取引の承認や確認作業を行う時に使用するコンピュータのこと。



消費者へのアドバイス

- 安易に広告を信じて資料請求をしたり、後で儲かるからと安易に借金をして情報商材の購入や投資をしないようにしましょう。
- 「必ず儲かる」と勧誘されても実際に利益を得られる保証はありません。業者の話をうのみにせず、冷静に判断するようにしましょう。
- ビジネスの仕組みや仕事の内容について十分な説明がない契約や、自分で儲かる理由が理解できないような契約はしないようにしましょう。

○契約が成立していると、事例のように自分に契約した認識がなくても、代金を請求される場合があります。一度でもやりとりのあった業者から不審な連絡がきた場合は、無視しないで消費生活センター等に相談しましょう。

問い合わせ

消費者ホットライン ☎188(いやや)
日高市消費生活相談センター(産業振興課内)
☎989-2111